筑波大学知的コミュニティ基盤研究センター 第6回公開講演会のご案内

講演者: 小林 龍生 氏

ジャストシステムデジタル文化研究所所長 ISO/IEC JTC1/SC2(符号化文字集合) Chairman

テーマ:

仮名漢字変換技術における情報通信技術と日本語の文化

日時: 10月23日(火) 15:15~16:15

場所: 筑波大学春日キャンパス

情報メディアユニオン2階メディアホール

(TX つくば駅下車徒歩 7 分)

概要:

学生時代に専攻した哲学、小学館での編集者、ジャストシステムでの製品企画などで得た豊富な経験と知識に基づいて、文化とテクノロジーの融合に取り組んでいる。本講演では、仮名漢字変換として結実し現在も進化を続けている ATOK に盛り込まれる日本語の文化、文字コードの国際標準化活動の中で大切にしてきた言語の独自性・多様性に関わる議論など、情報ヘットワーク時代における技術と文化の相克について具体的な事例に基づいて議論を展開する。電子的書物の在り方など一部の問題については問題提起にとどめ、聴衆との質疑の中で今後の方向性を探っていくこととする。

定員:100名 予約:不要(当日先着順) 参加費:無料 駐車場:有り(無料)

問合せ先:知的コミュニティ基盤研究センター

E-mail:kc-office@slis.tsukuba.ac.jp TEL:029-859-1524(学内からは内線 81524)

